



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

2013 - 2014 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」
R.I. 会長 ロン D・バートン
地区ガバナー 吉 田 建 二
クラブテーマ 「参加し行動しよう」
クラブ会長 藤 掛 靖 元



本日の卓話

「100年企業の法則」

TOMA コンサルタンツグループ株式会社 代表取締役 理事長 藤間秋男 様
東京銀座ロータリークラブ 会員

2013年12月11日

第1341回例会

会長 藤掛 靖元
幹事 伊石 佳高

今後の卓話予定

12/18 夜間例会 クリスマス家族会
12/25 休 会 (年末)



年間100%出席

渡辺 丈樹 君 1回 伊石 佳高 君 10回
長 沼 一 雄 君 18回 上野 雅宏 君 20回
上原 洋 一 君 28回

前回 (12/4 1340回例会) の記録

12/4 来訪者紹介

◆ゲスト 2名 東京R.C. 柏原孫左衛門 様
米山留学生 モハマド・アズ・リンダ 様
◆ビジター 2名 東京浅草R.C. 富井 征也 様
東京浅草R.C. 坂 真太郎 様

出席報告

総会員数	休 会	出席免除	出 席	欠 席	出席率	修正出席率
48名	3名	3名	39名	5名	88.64%	1338回例会修正 欠席2名・出席率95.12%

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

会長報告 <藤掛会長>

・河村さん入会おめでとうございます。わがクラブの最年少ロータリアンです。私はこのクラブの平均年齢より少し下くらいでしょうか。若い方から学ぶことが沢山ございます。同じクラブの仲間としてさらに良いご縁にしてゆきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



河村さん入会おめでとう!!

幹事報告<伊石幹事>

- ・本日例会終了後、理事・役員会を行います。理事・役員の皆様はクラブ事務所にお集まり下さい。
- ・各委員長の皆様、上半期事業報告書を12月

- 25日までに幹事宛にメールにてお送り下さい。宜しくお願い致します。
- ・本日、下半期の年会費の請求書を皆様のポケットに入れさせて頂きました。宜しくお願い致します。

委員会報告

<職業奉仕委員会 中村委員長 園部副委員長>

- ・職場見学のご案内

日 時：1月22日(水) 午後2時～4時

(1:40出発 バスのご用意)

場 所：花王株式会社・すみだ事業所

(墨田区文化2-1-3 ☎03-5630-9004)

集 合：午後1時40分 ビューホテル正面玄関
参加費：¥1,000 (交通費)

見学内容：1. 化粧品工場 2. 総合美容技術研究場 3. 花王ミュージアム 4. 生活者コミュニケーションセンター
5. その他

※多数参加下さいますようご案内申し上げます。

2013年～2014年度 第6回理事・役員会報告

<審議事項>

1. 11月度会計報告……………承認
2. 伊豆大島台風26号災害義援金について……………社会奉仕委員会より募集

<報告事項>

1. 今後の行事予定について
(1)クリスマス家族会…………… 12/18
(2)新年浅草神社正式参拝…………… 1/8

- (3)職場見学会…………… 1/22 例会終了後
- (4)新入会員歓迎会 未定 …… 2月頃予定
- (5)3クラブ合同例会 2/3(月) … 上野RC当番
- (6)地区大会 2/19 … 新宿京王プラザホテル
- (7)葛飾東RC合同例会 3/12 … 葛飾東RC当番
2. その他
(1)上半期事業報告について…………… 12/25 までに提出

ニコニコボックス

<東京浅草RC 坂 真太郎様>

- ・第27回新春謡初めのご案内をさせて頂きます。皆様のご来場をお待ち致しております。

<藤掛、伊石>

- ・柏原様、本日の卓話宜しくお願い致します。

<山尾、太田、松崎、古谷、原田>

- ・本日の卓話「温故知新～創業300年の企業経営について～」、(株)黒江屋 取締役社長 東京RC会員 柏原孫左衛門様、宜しくお願い致します。

<山尾、長島、植木、太田、松崎、岩田、柘、小林(博)、宮村、尾泉、小林(雅)>

- ・新入会員河村英朗君、入会おめでとうございます。充実したロータリーライフを素晴らしい仲間と共に歩み下さい。

<藤掛、伊石>

- ・河村さん、入会おめでとうございます。共にロータリーライフを楽しみましょう。よろしく願い致します。

<中村>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。

<後上、浜中>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。

<植木、永井>

- ・長島さん、お帰りなさい。

<長島、松崎、藤田、松本>

- ・天皇、皇后両陛下、インドに公式訪問。シン首相夫妻が空港まで異例のお出迎え。両国のより深い交流を祈って。

「温故知新～創業 300 年の企業経営について」



(株)黒江屋 取締役社長
東京ロータリークラブ会員

柏 原 孫左衛門 様

ただいまご紹介頂きました、(株)黒江屋の柏原です。

プロフィールはご案内の通りですが、ロータリークラブには 33 才で入会してロータリー歴は 22 年目になります。祖父と父も会員でしたので、ロータリアンとしては三代目になります。

本日のテーマは、「温故知新～創業 300 年の企業経営について～」ですが、第 1 に「老舗企業について」、第 2 に「創業 300 年の企業経営について」、第 3 に「300 年企業継続の秘訣について」話しをさせて頂きたいと思えます。

1. 老舗企業について

1) 老舗の定義について

創業以来百年を経ている企業を「老舗」と定義（東京商工会議所）。

2) 東都のれん会について

江戸・明治初期に創業し、東京で三代・百年以上の歴史のある 55 軒の老舗の会。

3) 老舗の商人の襲名（改名）について

商人の襲名は、芸名ではなく、本名を変える法律上の改名。

2. 創業 300 年の企業経営について

京都にある柏原家の旧本宅は「洛東遺芳館」という展示館として、柏原家の江戸時代からの伝承品を春と秋に公開しています。詳細は当社のホームページをご覧ください。

柏屋の初代三右衛門は、寛永年間（1640 年頃）に京呉服や小間物の仕入販売を

行う店を、京都五条問屋町に開業したと伝えられています。

1680年頃には江戸の日本橋本町に呉服、小間物の店を開業。当時の商人の理想だった「江戸店持京商人」となり、その後は木綿問屋として急速な発展をとげました。

柏屋では、安永三年（1774年）に漆器販売の漆器店（黒江屋）、天明元年（1781年）に和紙販売の紙店を家業に加え、経営多角化を行ないました。

現在は、漆器販売（株黒江屋）・紙販売（柏原紙商事株）・不動産賃貸（柏原ビル株）が経営の三本柱となっています。

3. 300年企業継続の秘訣について

江戸時代の当社は、大火事・大地震・インフレの経済混乱により、純資産が3分の1になる経営危機などがありました。その様な状況で家業経営を支えたのが、多くの老舗で取り入れていた、「別家制度」、「家法・店法」、「儉約令」という制度で、当社の「300年企業継続の秘訣」と思っています。

1) 初代より取り入れた「別家制度」による店の経営

京都の本家が「資本」を握り、江戸の別家が「経営」を担うという、近江商人などでも見られる「資本」と「経営」を分離した事業方式です。

2) 「家法・店法」の確立と実施

「家法・店法」とは、いわゆる「家訓」のことで、現在の従業員就業規則のような内容も含んでいます。

3) 主従が一体となって守った「儉約令」の実施による経営です。

「儉約令」とは、丁稚、手代のみならず、番頭、別家から本家まで、一致団結して食事、衣類、交際費等の節約を行った制度です。

最後になりますが、当社としては「不易流行」の精神で、「不易」（守るべきもの）である「歴史と伝統」（信用、品質、暖簾など）を大切にしながら、「流行」（変えるべきもの）である「革新」（新規事業、新商品開発、新たな販売形態など）を行い、今後も事業の永続を目指して行きたいと考えています。